

結（ゆい） 第40号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181

email info@kansaineji.com URL <http://www.kansaineji.com>



第 18 回 通 常 総 会 会 場

第 18 回 通 常 総 会 を 開 催

関西ねじ協同組合は「第18回通常総会」を7月29日、大阪市北区の「帝国ホテル大阪」にて開催。新型コロナウイルス感染症の影響により2ヶ月延期しての開催となったが、組合員・賛助会員・来賓各位が参加する中、第一部「通常総会」のみが行なわれ、事業計画案・役員改選など全議案が原案通り承認された。



2020 年度事業活動について

関西ねじ協同組合

理事長 北 井 啓 之
(ケーエム精工㈱)

関西ねじ協同組合理事長の北井です。

平素は組合の活動に格別のご理解とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の中、当初予定とは大幅な変更を余儀なくされましたが、たくさんの方々のご協力を得ながら、去る7月29日に何とか第18回通常総会を無事終了することができました。関係者各位には大変なご迷惑とご苦勞をおかけした事、改めてお詫び申し上げますと共に、多大なご協力を賜ったことに深く感謝を申し上げたいと思います。

総会でもご説明させて頂きましたが、総会直前の6月24日に開催された理事会では、今年度の組合運営に関し、コロナウイルス感染下にはありますが、色々なアイディアを出しながら出来る範囲で事業活動を実施して行きたい旨の方針をお伝えし、理事会メンバーにもご同意を頂きました。しかしながら、予想以上に早期の第2波感染拡大がみられ、総会時に実施を予定していた懇親会も急遽中止をせざるを得ない形となってしまう、関係者には様々な面でご負担をお掛けしてしまう残念な結果となってしまいました。今回のウイルス感染においては、将来の予測をすることは大変困難である事を、この一件で痛感させられました。今年度においても組合員4社、賛助会員4社、合わせて8社もの新規ご加入を頂き、折角ご入会頂いたので事業にも何とかご参加頂けるよう考えておりました。しかしながら、各委員会に折角苦勞して企画を頂いた事業であっても、状況次第で急遽中止を迫られるリスクがあまりにも大き過ぎ、また実施の是非を判断する段階においても大変難しい決断を迫られる形となってしまいます。

このような現状を鑑みると、大変心苦しく存じますが、今期においては事業活動をほぼ全面的に中止をせざるを得ないのではないかと考えております。

従いまして、例年であれば本機関紙「結」においては、各委員会、分科会の委員長より今年度の事業計画と事業内容についての思いをご報告頂くべく、紙面を割いてご用意させて頂いております。今号においては、誠に残念ではありますが、その記事を皆様にお届けする事が叶いません。代表して私からのご報告とお詫びを申し上げる次第でございます。

末筆ではございますが、このコロナウイルス騒動が早期に終息し、通常通りの事業開催ができるようになることを切に願っております。その際には皆様より多数のご参加を心よりお待ち申し上げますので、何卒変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。

総務委員会

第 18 回 通常総会

委員長 松 田 洋 明
(株)ヨット印・ダイワ)

2020年7月29日、帝国ホテル大阪にて新型コロナウイルスの影響で延期されていた第18回通常総会が開催されました。新型コロナウイルス感染対策として、ソーシャルディスタンス確保のためご出席人数の制限や会場レイアウトの変更、また会場内での手指消毒やマスク着用のご協力をお願い致しました。例年であれば第2部として懇親会を開催しておりましたが、今回は中止となりました。会員の皆様にはご心配やご不便をお掛け致しましたこと、ここにお詫び申し上げます。

総会の冒頭において、関西ねじ協同組合 北井啓之理事長(ケーエム精工(株))は来賓をはじめ組合員・賛助会員の皆様に日頃のご理解とご協力に謝意を表すと共に、昨今の新型コロナウイルスの影響により組合活動が延期や中止となっていることに言及し「例年では5月末に開催するこの総会だが、2ヵ月延期した開催となりました。6月に理事会を開きその時点では感染者数も減少傾向にあり、組合の存在価値を維持するため実施できる事業を慎重に検討した結果、本日の開催となりました。昨年度の当組合では沢山の事業活動をさせてもらいました。運営に携わった委員会のメンバーとご参加いただいた皆様に感謝申し上げます」と開会の挨拶をされました。

続いて来賓の経済産業省 近畿経済産業局 製造産業課 課長 八田明洋様、大阪府商工労働部 中小企業支援室ものづくり支援課 課長補佐 岡正人様、税理士法人 吉城會計事務所 代表社員 吉城直孝様を紹介致しました。来賓を代表し近畿経済産業局の八田課長と大阪府商工労働部の岡課長補佐よりそれぞれご祝辞を頂きました。

慶事の御祝として、今年5月に令和2年度大阪府憲法記念日知事表彰(産業功労賞)を受賞された箕村理元理事長(株)ダイロック)に北井理事長から花束と記念品が贈呈されました。

箕村元理事長は「6年間にわたり理事長を拝命しました。皆様のご協力をもちまして無事に役目を終える事ができ今回の表彰に至ったこと感謝申し上げます。また、新型コロナウイルスの影響があり、多方面で挫折を味あわざるを得ない日々が続いているかと思いますが、そんな中でも大きな目標は失うことなく、地道に達成すればよいのだと気持ちを前向きに切り替える事が大切なのではないかと思います」と挨拶されました。

組合員数126社のうち、出席41社、委任状出席69社、総数110社で議決有効が確認され、北井理事長を議長とし、以下の議案が審議されました。

第1号議案「2019年度事業報告及び2020年度事業計画」

第2号議案「2019年度会計報告及び剰余金処分案と監査報告」

第3号議案「経費の賦課及び徴収方法と2020年度予算案」

第4号議案「役員改選」

第1号議案の2019年度事業報告では、技術開発委員会の田中栄史副委員長(㈸三協鉄工所)、海外情報委員会の坂元正樹委員長(サカモト工業㈱)が事業内容を報告されました。またその他事業の総括報告を川端康弘副理事長(㈱オー・ピー・ジ)が報告されました。

第2号議案では、2019年度会計報告と剰余金処分案について田中良典会計担当理事(㈱エマナック)が報告し監査報告を山下貴嗣監事(太陽精工㈱)が行い、原案通り承認されました。

第3号議案の経費の賦課及び徴収方法と2020年度予算案については西川倫史副理事長(日本鋳螺㈱)が詳細に説明されました。

また、北井理事長から新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった事業を考慮し1/4の会費徴収免除の提案があり、ご承認を頂きました。

第4号議案の役員改選では、役員選考委員会の池田栄治委員長(大洋ナット工業㈱)より新役員の選考方針と経緯についての説明があり役員候補者の紹介がありました。

北井理事長の進行のもと、役員候補者の選考が賛成多数で承認可決されました。

会場を移し新役員による第1回理事会が開催され満場一致で北井理事長が再任されました。総会が再開され、北井理事長より「新型コロナウイルスの感染拡大の状況下で事業活動は順調には行かないと思いますが、今期も精一杯努めていきますのでよろしくお願い致します」と再任の挨拶があり、続いて新役員の紹介がありました。

今回、新たに就任した紀村隆監事(㈱大和螺子製作所)と酒向正博理事(㈱酒向製作所)より自己紹介と新役員としての抱負を込めた挨拶がありました。

続いて、新しく組合員になられた西田英夫様(㈱大阪螺子製作所)、山本裕司様(㈱富士鉄工所)、森雄一様(森鋼材㈱)、賛助会員になられた西野淳二様(㈱サンユウ)、隅田貴昭様(㈱隅田鋳螺製作所)、岡崎修一様(住吉熱錬工業㈱)から壇上にてご挨拶を頂きました。

北井理事長の進行のもとすべての議案が承認され議案の審議が終了し、平田政弘副理事長(平田ネジ㈱)による閉会の辞をもって、第18回通常総会が無事に閉会となりました。

皆様のご理解とご協力により総会が無事に開催されましたこと、心から感謝を申し上げます。

総 会 フォ ト

【開会の挨拶・司会】



松田洋明総務委員長
（株ヨット印・ダイワ）

【理事長挨拶】



北井啓之理事長
（ケーエム精工（株））

【ご来賓代表者様ご挨拶】



近畿経済産業局製造産業課
課長 八田明洋様



大阪府商工労働部ものづくり支援課
課長補佐 岡 正人様

【慶 事 の 御 祝】

令和2年度大阪府憲法記念日知事表彰（産業功労賞）受賞
箕村 理 理事（元理事長）



理事長から花束と記念品の贈呈



受賞された箕村 理 理事（元理事長）

【第1号議案】2019 年度事業報告及び 2020 年度事業計画

＜技術開発委員会の報告と計画＞

＜海外情報委員会の報告と計画＞

＜その他事業の総括報告と計画＞



田中栄史副委員長
（有）三協鉄工所）



坂元正樹委員長
（サカモト工業）



川端康弘副理事長
（株オー・ピー・ジ）

【第2号議案】2019 年度会計報告及び剰余金処分案と監査報告

＜会計報告、剰余金処分案＞

＜会計監査報告＞



田中良典理事
（株エマナック）



山下貴嗣監事
（太陽精工）

【第3号議案】経費の賦課及び徴収方法、2020 年度予算案



西川倫史副理事長
（日本鋳螺）

【第4号議案】役員改選
＜選考方式の説明、選考結果報告＞



選考委員長：池田栄治理事
（大洋ナット工業株式会社）

＜理事会開催(役職互選)＞



＜理事長再任挨拶＞



北井啓之理事長
（ケーエム精工（株））

＜新任役員挨拶＞



酒向正博理事
（株酒向製作所）



紀村 隆監事
（株大和螺子製作所）



通常総会 会場の様子

【新加入企業様のご紹介】



＜組合員＞ 茨木ナミティ株式会社
株式会社大阪螺子製作所
株式会社富士鉄工所
森鋼材株式会社

＜賛助会員＞ 大西鋳螺株式会社
株式会社サンユウ
株式会社隅田鋳螺製作所
住吉熱錬工業株式会社

【閉会の挨拶】



平田政弘 副理事長
（平田ネジ株）

2020年度事業計画

※今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大半の事業が見合わせまたは中止となっております。事業実施につきましては組合ホームページの活動予定をご覧ください。事務局までお問合せください。

（１）技術開発事業

技術開発委員会（委員長 松田英男・マツダ㈱、副委員長 田中栄史・㈲三協鉄工所 豊田裕司・㈱巴製作所 紀村 隆・㈱大和螺子製作所）

活動方針：技術に関して組合員のレベル向上に努める

事業内容：

- ・工場見学会の開催（鉄鋼メーカー、鍛造メーカー他）
- ・技術講演会の開催（新技術、加工技術、素材等）
- ・勉強会の開催（委員会メンバーの親睦と関連情報の紹介）

（２）共同宣伝事業

広報委員会（委員長 榎本宏志・㈱三和鋳螺製作所、参与・今井敏雄・㈱丸菱ナット製作所）

活動方針：機関誌「結」の定期発刊を行い会員相互の情報提供を行う

事業内容：

- ・機関紙「結」の年2回発刊（組合ウェブサイトでの公開）にて
総会・新年互礼会の開催状況の掲載
各委員会及びグループリーダーの活動・講演会等の情報等の掲載
組合員・賛助会員の事業所を取材し、企業紹介の掲載

IT活用委員会（委員長 川端康弘・㈱オー・ピー・ジ）

活動方針：組合活動広報の一環として、インターネットを活用した媒体による、組合員に対するタイムリーな情報提供と、外部に対する活動PRを実証・研究する。

事業内容：

- ・組合ウェブサイトの更新メンテナンス
- ・組合ウェブサイトを通じた組合活動活性化の検討

ねじ産業振興委員会（委員長 西川倫史・日本鋳螺㈱、参与 中江良一・紀州ファスナー工業㈱）

活動方針：ねじ産業の社会的地位向上を推進する

組合員・賛助会員の新規加入を促進する

事業内容：

- ・ねじ業界の内外にこだわらず、ねじ業界の地位向上につながる事業
- ・大阪鋳螺卸商協同組合との共同事業（ハイキング・ゴルフコンペ等）

（３）教育情報事業

海外情報委員会（委員長 坂元正樹・サカモト工業㈱、副委員長 松本典丈・松本ナット工業㈱、参与 西泰宏・㈱西精工）

活動方針：海外の産業動向を研究する海外研修を行う

事業内容：

- ・海外視察の実施

人材開発委員会（委員長 由良宜彦・嘉亀鋼業㈱、副委員長 行俊明紀・㈱竹中製作所、参与 箕村理・㈱ダイロック）

活動方針：現人材の高度化、新人材の採用等の課題に取り組む

事業内容：

- ・経営者や役員を対象とした講演会の開催
- ・管理職者対象の研修会の開催
- ・従業員対象の研修会の開催
- ・工場見学会の開催
- ・技能講習会の開催

（４）福利厚生事業

福利厚生委員会（委員長 中谷成智・東和工業㈱、参与 夏原和哉・㈱ナツハラ）

活動方針：構成会員の従業員並びに家族を対象とした福利厚生の充実を目指す

事業内容：

- ・親睦ボウリング大会の開催
- ・日帰りグルメツアーの開催

会員交流委員会（委員長 辻本康則・金剛鋳螺㈱、参与 池田栄治・大洋ナット工業㈱ 今井敏雄・㈱丸菱ナット製作所、囲碁倶楽部会長 樫本宏志・㈱三和鋳螺製作所）

活動方針：ゴルフコンペ及び囲碁を通じ、会員相互の親睦交流を深めることを目指す

事業内容：

- ・ゴルフコンペの開催（春季・秋季）
- ・囲碁倶楽部の定期開催

総務委員会（委員長 松田洋明・㈱ヨット印・ダイワ、副委員長 行俊明紀・㈱竹中製作所、参与 池田裕之・池田金属㈱、参与 箕村理・㈱ダイロック）

活動方針：総会・新年会・理事会等の会合を統括し、組合運営の円滑な推進を目指す

事業内容：

- ・通常総会の開催
- ・新年互礼会の開催
- ・理事会の定期開催

（５）一般事業

ねじづくりサポート会（会長 小島一毅・㈱小島鉄工所）

活動方針：組合員企業との交流により相互の発展・進化の機会を設ける事を旨とする

事業内容：

- ・ねじづくりサポート会 総会・懇親会の開催
- ・組合員向け勉強会の開催
- ・組合員との情報交換&親睦パーティの開催

K-2（関西ねじ協同組合二世会）（代表幹事 森 雄一・森鋼材㈱）

事業方針：二世経営者に必要な資質・知識を養成・習得することを目指す

事業内容：

- ・総会、勉強会、二会合同研修会、忘年会、旅行会の開催

ドリルねじ分科会（日本ドリルねじ協議会）（会長 北村幸信・北村精工㈱）

活動方針：会員企業の健全な発展とドリルねじ市場の育成並びに情報交換と会員相互の親睦
融和を図る

※令和元年度事業を踏まえ、ドリルねじ分科会総会後に詳細を正式決定

ナット分科会（会長 松本典丈・松本ナット工業㈱）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催

ボルト分科会（会長 西川倫史・日本鋳螺㈱）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催

自動車部品分科会（会長 橋本佳隆・㈱ニチワ）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催、工場見学会、講演会、等

特殊ファスナー分科会（会長 豊田裕司・㈱巴製作所）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催

事務局

- ・家庭常備薬幹旋
- ・カーリース幹旋
- ・各種保険幹旋
- ・大阪鋳螺卸商協同組合カレンダー幹旋

役員顔ぶれ



理 事 長
北井啓之(ケーエム精工(株))
[全般管掌]



副理事長
西川倫史(日本鋌螺(株))
[ねじ産業振興委員長・ボルト分科会長]



副理事長
平田政弘(平田ネジ(株))
[ドリルねじ分科会幹事]



副理事長
川端康弘(株オー・ピー・ジ)
[IT活用委員長・広報副委員長]



専務理事
池田裕之(池田金属(株))



理 事
池田栄治(大洋ナット工業(株))
[会員交流委参与]



理 事
今井敏雄(株丸菱ナット製作所)
[会員交流委参与、広報委参与]



理 事
樫本宏志(株三和鋌螺製作所)
[広報委員長]

役員顔ぶれ

☆は新任役員



理 事
☆後藤達紀(株朝日押捻子製作所)
[人材開発委員]



理 事
☆酒向正博(株酒向製作所)
[福利厚生委員]



理 事
田中栄史(有三協鉄工所)
[技術開発副委員長]



理 事
田中良典(株エマナック)
[会計担当]



理 事
辻本康則(金剛鋳螺株)
[会員交流委員長]



理 事
豊田裕司(株巴製作所)
[技術開発副委員長・特殊分科会長]



理 事
中江良一(紀州ファスナー工業株)
[ねじ産業振興委参与]



理 事
中谷成智(東和工業株)
[福利厚生委員長]



理 事
夏原和哉(株ナツハラ)
[福利厚生委参与]



理 事
西 泰宏(西精工株)
[海外情報委員会参与]



理 事
松田英男(マツダ株)
[技術開発委員長]

役員顔ぶれ

☆は新任役員



理 事
松田洋明(株)ヨット印・ダイワ)
[総務委員長]



理 事
松本典丈(松本ナット工業(株))
[海外情報副委員長・ナット分科会長]



理 事
箕村 理(株)ダイロック)
[総務委参与・人材開発委参与]



理 事
行俊明紀(株)竹中製作所)
[総務副委員長・人材開発副委員長]



理 事
由良宜彦(嘉亀鋼業(株))
[人材開発委員長]



監 事
☆紀村 隆(株)大和螺子製作所)
[技術開発副委員長]



監 事
坂元正樹(サカモト工業(株))
[海外情報委員長]



監 事
山下貴嗣(太陽精工(株))
[人材開発委員]

相談役
田島祥一(株)丸エム製作所)

人材開発委員会

今年度の事業内容について

委員長 由 良 宜 彦
（嘉 亀 鋼 業 株 有 限 公 司）

日頃は人材開発委員会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

人材開発委員会では、去る2月10日（月）マイドーム大阪にて

「適切なクレーム対応のために」と題した講演会を開催致しました。

講師には、菅聡一郎 弁護士と、外山将平 弁護士にお越し頂きました。



【左：菅聡一郎 弁護士 右：外山将平 弁護士】



【司会：行俊副委員長】

具体的事例として、ネジの製造不良によるクレームが発生した場合を想定してお話を進められた事で、参加者の興味はグッと引き付けられました。クレームは突然起こるものであり、その対応を誤ると事態をより悪くする結果になります。

適切な初動を迅速に行う事の大切さ、商取引における契約書の大切さを実感致しました。

また弁護士に相談すべきタイミングについてもお説明頂きました。



【聴講風景】



【謝辞：由良委員長】

人材開発委員会では、これからも皆様の関心の高い事業を企画して参ります。

ご要望等ございましたらぜひ事務局までお寄せください。

会員交流委員会

第34回親睦ゴルフコンペを開催

会員交流委員長 辻 本 康 則
(金剛鋳螺株式会社)

令和2年3月26日(木)に第34回親睦ゴルフコンペを奈良県奈良市の飛鳥カンツリー倶楽部にて開催いたしました。

ご承知の通り今年初めからの新型コロナ感染拡大が進む中、親睦ゴルフコンペ開催可否について担当委員会として大いに悩むところでした。しかし、今回も当初募集していた8組32名を上回る34名の参加申込みをいただき、ゴルフコンペを予定通り開催することといたしました。コンペ当日はお天気にも恵まれ、ソーシャルディスタンスを意識しながらの北井理事長の挨拶からスタートしました。ラウンド終了後、一堂に会しての成績発表、会食は行わず自由解散とし、順位が確定次第、賞品を受付でお配りすることとなりました。終わってみれば良い天気の中で一日楽しくラウンドでき、コンペを無事開催できましたことについて皆様のご協力にあたためて感謝申し上げます。



参加者一同

今回の結果ですが、榊信光ステンレスの西居厚様が日頃の実力を発揮、アウト42、イン44 トータル86の好スコアーで見事優勝されました。そしてシニア賞も併せて獲得されました。準優勝は㈲中西精密エンジニアの中西輝幸様となりました。なお今回は表彰式ができなかったため、西居様の優勝スピーチを披露していただく機会がありませんでした。今回、改めて寄稿文のお願いをしたところ快諾していただきました。



挨拶する北井理事長(左)



辻本委員長(右端)と今井参与(右2人目)



優勝された西居様

第 34 回親睦ゴルフコンペ成績

優 勝 西 居 厚	11 位 池 田 栄 治	21 位 鉄 谷 修 平	31 位 木 田 能 風 子
準優勝 中 西 輝 幸	12 位 浜 中 雷 太 郎	22 位 加 藤 隆	32 位 関 本 正 秀
3 位 山 中 誠	13 位 田 島 祥 一	23 位 池 田 裕 之	33 位 粉 室 各 伸
4 位 夏 原 和 哉	14 位 岡 井 康 治	24 位 板 谷 直 樹	34 位 西 川 倫 史
5 位 六 車 拓 哉	15 位 西 泰 宏	25 位 今 井 裕 人	
6 位 北 角 尚 弘	16 位 榎 本 宏 志	26 位 辻 本 康 則	
7 位 石 田 佳 史	17 位 今 井 敏 雄	27 位 松 本 聡	
8 位 梅 林 豪	18 位 松 元 收	28 位 辻 田 稔	
9 位 池 田 良 充	19 位 橋 本 栄 吉	29 位 坂 元 正 樹	
10 位 山 川 佳 秀	20 位 江 浦 義 照	30 位 北 井 啓 之	

次回は令和2年10月29日(木)に兵庫県の関西ゴルフ倶楽部で8組でのコンペ開催を予定しております。既に会員の皆様にはご案内させていただいております。一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。ここ最近、関西ねじ協同組合に入会された新しい会員企業の皆様の参加もよろしくお願いいたします。

次回コンペも今回同様、新型コロナウイルスの感染状況を注視し、皆様のご協力をいただいて、できる限りの予防、対策を取りながらの開催になるかと存じます。そしてこれからもゴルフコンペを通じて、より一層、会員相互の交流、親睦を深めていけたらと願っております。よろしくお願い申し上げます。



優勝された西居 厚様のご寄稿です

With Corona. With Golf. After Corona

関西ねじ・春のゴルフコンペに優勝して

「ゴルフと人生はよく似ている」山あり谷あり思い通りに行かない。つかんだと思っても、離れていく。先のことは誰にも予見できないだからこそ魅力的で学ぶべきことが多い。（中部 銀次郎アマで日本オープン初制覇）

誰が考えたか？「ダブルペリア方式」？目標管理にそぐわない、あと出しジャンケン的ルール、原則的には私は好まない。でも今回は格別に好きになった（笑い）。勝手気ままな80歳の老いぼれに優勝という僥倖が舞い込んだ。ダブルボギーホールがすべて該当ホールになっていたのです！ハイ！あきらめないで最後まで！！

一年前、世界経済、とりわけ東京オリンピック・大阪万博を控えた日本経済は「心配ご無用！」状態だった。一転新型コロナ災禍で地球規模の大不況が世界を覆っている。誰一人として予見できなかった、With コロナ新時代の幕開けは、過去の延長線上での経営の無意味さを思い知らされ「老兵は消え去るのみ」の心境でもあります。

関西ねじの組合員と賛助会員の皆さん、人間の力を信じましょう！

マスク配布・休業補償・一律給付金・各種 Go!To〇〇・未曾有雇用補給金など世界で未曾有の経済対策が打たれています。必ず世界経済は立ち直ります（戦中生まれの楽観測）。大自然を生き抜いた我々人類は、恐竜や絶滅動植物とは違うのです。時には闘い！立ち止まり！共生する！そして前進する知恵があります。

「第2次対日追加関税 70%は適用除外・（米）」・・・代替え困難 日本製鉄鋼部品なしでアメリカ産業疲弊も（日経 8/12 第一面）

会員各社のねじ・締結金具、の品質・納期・Cost 特性に関連する、非常にうれしいニュースでした。WITH CORONA の新時代、政府の政策に呼応して競業よりも協業の一時代を示唆されているかもしれません。（和気あいあいの関西ねじコンペは有意義）

＊ ＊ 話はゴルフに戻ります

私のゴルフは下手である。動画で見ると見るに耐えない！2020メジャー全米プロ選手権を制した日系・MorikawaPro、流れるような！松山選手や渋野 Pro の力強いスイングにあこがれても詮無き事、「下手はへたなりに固めるしかない・・・（自己流にこだわる）、ゴルフは生涯の友、老いてこそ楽しい、失敗のあとが大切」と、自分に言い聞かせつつ、（飛ばないボール！と飛ぶ記憶！）に抗いながら、81 歳になった今も、週 1～2 回のラウンドを楽しんでいます。

思いもよらない、CORONA 下の関西ねじゴルフコンペ優勝や、時々遭遇する・エージシュートなどが、転がり込んでくるからゴルフ病から離れられないのです。次回以降もご迷惑にならないよう老体にムチ打ち頑張りますのでお付き合いよろしくお願いします。

ところで、少しは宣伝をさせてください、22 歳で日本精線㈱に身を投じて以来、ねじ用ステンレス鋼線に携わること半世紀以上の今、

「ステンレスの素晴らしき機能と魅力に取りつかれて良かった！」を実感しています。

「必要な時・必要な量・品質価格」をお届けし、「原材料メーカー・流通・加工メーカー」の信頼関係構築を基本とする「三信三要」を私どもの会社のモットーに会社運営をしております。アフターコロナは急激な経済変動が待ち受ける一方、素材ワイヤーメーカーは休業補償での生産調整を実行中があります。

このような時こそ、材料流通であるわが社の豊富な在庫と専門技術スタッフご利用願ひ、真の協業関係が構築されることを待ち望んでいます。

嬉しさのあまり長文駄文になりました。皆々様のご健勝を祈願しつつ、顔を見かけたら、お声かけいただけるとありがたいです。最後までお付き合いありがとうございました、

株式会社 信光ステンレス

取締役 会長 西居 厚

K2(関西ねじ協同組合2世会)

K2会 第17期活動計画について

代表幹事 森 雄 一
(森 鋼 材 株 式 会 社)

平素は関西ねじ協同組合の二世会にあたる「K2会」の活動に格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

今期は当初から新型コロナウイルスの影響で予定が立てづらい状況が続いております。各方面に多大なご迷惑をお掛けしておりますが何卒ご容赦願います。

さて17期活動テーマは「健康」です。好景気の際はあまり健康に重点を置きませんがコロナが蔓延し健康を脅かし、コロナ不況と呼ばれる未曾有の事態の今こそ、社員の健康、自社の健康に留意し会社を存続させることが重要と考えました。「健康」をテーマに会を運営いたします。

また今期は総勢50名でのスタートとなりました。参加者は既に経営者の方、または今後事業を継承予定の方で構成されています。ねじ業界の発展を目指し会員間の交流や意見交換の場を設けて参ります。また勉強会等を通じ会社の経営者として、切磋琢磨し仲間と共に学べる活動を計画して参ります。

年間活動計画(全6回予定)

・総会、勉強会2回、海外視察旅行会、OS会との宿泊合同研修会、忘年会

当会は毎年楽しく真剣に活動を行っております。卒業は45歳となっておりますので入会対象となる次世代の経営者がおられましたら、是非ご紹介頂けます様よろしくお願い致します。

第 17 期 幹 事

代 表 幹 事	森 雄 一 (森鋼材株式会社)
副代表 幹 事	神 山 貴 至 (株式会社神山鉄工所)
会 計 幹 事	田 中 壯 弥 (株式会社エマナック)
書 記 幹 事	岡 崎 修 一 (住吉熱錬工業株式会社)
幹 事	後 藤 達 紀 (株式会社朝日押捻子製作所)
幹 事	辻 田 和 樹 (光精工株式会社)
幹 事	北 一 喜 (株式会社北螺子製作所)



森代表幹事

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

ドリルねじ分科会の事業内容報告

会 長 北 村 幸 信
(北村精工(株))

2020年1月～8月のドリルねじ分科会 活動内容について報告させていただきます。

活 動 内 容

2020年	1月14日	新年会	シェラトン都ホテル「四川」	22社25名
2020年	2月18日	技術委員会	組合会議室	12社13名
2020年	3月 3日	定例会	新型コロナで中止し近況アンケート実施	12社
2020年	4月21日	技術委員会	新型コロナで中止	—
2020年	5月12日	定例会	新型コロナで中止	—
2020年	6月19日	技術委員会	WEB会議	11社12名
2020年	7月	定例総会	書面決議で実施	24社
2020年	8月18日	技術委員会	WEB会議	11社11名

「技術委員会では現在WEB会議にて、ドリルねじに関して市場で起きた問題点を議論したりJISB1124改正に伴う改革案を抽出する活動に取り組んでおります」



2020.1.14 新年会 シェラトン都ホテル大阪「四川」にて

新 体 制

任期满了に伴い7月の定例総会で役員を改選致しましたので宜しくお願い致します。

会 長	北村精工株式会社	北村 幸信 氏
副会長	株式会社ミヤガワ	宮川 亙 氏
幹 事	ケーエム精工株式会社	北井 啓之 氏
幹 事	平田ネジ株式会社	平田 政弘 氏
監 事	フジテック株式会社	藤原 智廣 氏
相談役	株式会社九飛勢螺	新城 公生 氏

活 動 予 定

2020年9月～12月

2020年 9月 1日 定例会 （中止決定）

2020年10月20日 技術委員会

2020年11月10日 定例会

2020年11月12日 ゴルフ懇親会

2020年12月18日 技術委員会

※新型コロナの影響で大幅な予定変更が見込まれます。

新 任 役 員 ご 紹 介

広報委員長 檜 本 宏 志
（㈱三和鋳螺製作所）

今回の「結」 第40号

本来なら5月末の関西ねじ協同組合の総会と各委員会からの事業活動のご報告を6月頃に掲載する予定でした。

このコロナ禍により7月末に総会が延期となり、無事に終える事ができました。

しかし、各委員会の活動が3月頃から中止となり、ご報告が出来ない委員会が殆どです。

広報委員会の会員企業紹介におきましても取材が出来ず、ご紹介を断念することになりました。

その代わりと言っては何ですが、新しい3名の新役員が選任されましたので、自己紹介と各企業様の取材記事を掲載させていただきます。

取材記事は過去に取材したのですが、大きく変わっている内容は訂正しております。

既にお読みになられた記事ですが、再度お読み頂ければ幸いに存じます。

新任役員① 紀村 隆 監事

会社名：株式会社 大和螺子製作所

所在地：大阪府和泉市浦田町482

役職名 名前： 代表取締役社長 紀村 隆

（入社日 2002年 生年月日 1971年5月）

趣味：おいしい食事とお酒。この頃、将棋と料理）

組合所属年数： 関西ねじ協同組合発足～

組合活動： 技術開発委員会



この度、新役員として就任致しました。不慣れなことも多くありますが、これから組合活動事業を通して少しでもお役にたてるように頑張ってまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

私の会社は、主に輸送機器関連の締結部品やスペーサーを冷間圧造で製造しています。

沿革は昭和12年に創業し、昭和16年に堺市で会社設立、昭和50年に現在の地である和泉市に工場、事務所を集約しました。その後は順次 ホーマー、タッピング、転造、検査設備を導入し、近年では平成30年に現工場隣の第二工場で生産を開始、3年前に社長を引き継ぎ、現在に至ります。様々な課題に対する対応などなかなかうまくいかない事もありますが、地道にでも毎年変化する状況と向き合い、会社力をあげることが重要だと思っています。

来年は会社設立後80周年の節目の年になります。コロナの影響により先行き不透明な状況ですが、気持ちとはどんな環境変化でも成長できる体制を見据えた経営を行い、皆様から必要とされる企業を志したいと思っています。

最後に今後とも皆様のご協力とご指導をよろしくお願い致します。

株式会社大和螺子製作所

平成24年（2012年）3月 発行 結第22号より

12月の中旬、近畿自動車道の岸和田インターを降り、真新しい住宅地の町並みを通り抜け、ある角を折れると、岸和田と発祥された当時の名残を思い出させる、そんなところに株式会社大和螺子製作所があった。

同社は昭和12年に大阪市内で紀村政雄商店として創業され、昭和16年に堺市に移られ株式会社大和螺子製作所を設立、昭和50年に和泉市に工場と営業所を集約されて現在に至っている。

工場は敷地面積800坪に効率よく配置され、仕掛品や製品はところ狭しと、つぎの工程を待っていた。また、朝一番に訪れた私達を忙しそうにされていた社員さんたちは皆、気持ちよく挨拶していただき「元気のある会社だ」と、第一印象として感じた。

この後、紀村社長と紀村部長に同社の沿革や歴史的な背景を伺った。もともとは、切削での生産から始まり、現在はヘッダー加工からフォーマを主とした工場へと、時代の流れに適した会社の変貌を遂げてきたようだ。製品に対しても、昭和49年ごろのオイルショック時の製品価格の高騰や、海外製品との競争の激化に伴って、市場流通品から特化した製品の生産へと舵を切られ、常に顧客のニーズにあった物に特化し、市場流通品については一切作らないというこだわりがある。主に、自動車関連の重要なパーツを図面から生産されており、これらが主力商品として月間の生産数量200トンのほとんどを占めているようだ。

工場内を見学させて頂くと、フォーマ約10台、タッピング機械約30台、ローリング約5台の設備は整然と配置され6mmから12mmまでのフランジナット、ウェルドナット、フォーマによる特殊品などを作り出している。また併行して材料の管理から出荷に至るまでの全工程において、独自のソフトによる管理システムを用いて、よりよい品質の向上に努められている。

（㈱大和螺子製作所ご紹介 続き 平成24年（2012年）3月発行 結第22号より）

特に、タッピング機械の横の掲示板には、各機械、各作業者のクレームと不良品の発生実績を一年間を通じて表に表し、作業者に対しては注意の喚起と、経営者に対しては設備や修理の必要性を考慮させるように、それぞれの立場から妥協を許さない環境を自ら作り、日々努力する、そんなところに同社の強さを見た気がした。

最後に、紀村社長から、「うちは、社員の定着度が良い。」と、おっしゃった様子から、自分らしく前に向かって、また人を尊重するという経営理念が、社員にとって励みになり指示待ちの人がいない社風を作り出しているのだろう。きっと、これからも社員全員が目的意識を持って取り組んでいく姿勢は変わらないだろうと感じた。

末筆になりましたが、紀村社長と紀村部長には、師走のお忙しい中、大変丁寧にご対応頂き誠に有難うございました。
（木田能風子、記）



紀村社長(右)・紀村営業部門長(左)



工場建屋

※写真は平成24年（2012年）3月発行 結第22号より

新任役員② 後藤 達紀 理事

株式会社朝日押捻子製作所
東大阪市西堤楠木町2丁目2番38号
取締役 管理部長 後藤 達紀
生年月日 昭和54年10月
入社日 平成16年10月入社
趣味 釣り 料理
組合年数 15年



皆さんこんにちは。(株)朝日押捻子製作所 後藤達紀と申します。

入社前は個人様向けの営業職をしておりました。

ねじ製造に携わるようになってから、ものづくりの大変さ、面白さを実感している毎日です。『ねじ』というのは非常に奥が深く、毎日が発見の連続で、ひとつの商材を販売していたころと比べても、楽しい日々を過ごしております。

弊社は創業から100年余り経っており、曾祖父から築きあげてきたものを存続するため、1日1日頑張ろうと思っております。

弊社のPRポイントですが、ここ数年はユーザー向け特殊品が増えて参りました。

それに伴い顧客からの要望は日々細かく、複雑化してきております。

製品の美観もただ綺麗だけでは済みません。まわりの色と合わせて欲しいなどの要望もあります。

箱の大きさにしても、1センチ異なるだけで受け入れてくれないなどの事案もあります。

弊社はそのおかげで箱の種類は50を超えましたが(笑)

また突然の短納期での注文も度々ございます。そのためにも材料はふんだんに在庫しております。

このような細かい対応が他社や海外製品にも負けない強みだと自負しております。

その他のストロングポイントでは、提案型の営業が得意です。エンドユーザー様からの『この部位に嵌まるように出来ないか?』、『施工を早くしたい』などの要望にお応え出来ます。

自分で考えた商品が世の中に出回っているのを見ると、気持ちのいいものです(*^-^*)

ただ、他社に真似をされ、『特許でも取っときゃあよかったなあ』という後悔も何度かありますが(笑)

以上が私の自己紹介となります。

理事として右も左もわからない若輩者ですが、推薦して頂いた方々の期待に応えるべく日々精進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

株式会社朝日押捻子製作所

平成 17 年（2005 年）6 月 発行 結 第 8 号 より

東大阪市内の住宅が立ち並ぶ街なかに、朝日押捻子さんの 4, 000 坪の工場があります。

大正 3 年に設立され、100 年越えの歴史をもつパイオニアとして、これまでに機械、建築用を始め各種ボルトを研究開発してもらいました。当社や当社を取り巻く業界事情について後藤社長に伺ったお話しをご紹介します。

現在、自動車、造船、建築機械などのユーザー向けボルトを全国の商社を通じて販売しています。直需ということでそのアイテムの数は数多く、要求される品質、付加価値は年々厳しくなっています。例えば、梱包ひとつをとってみても各社様々で複雑になっています。選別は当たり前です、また、従来は流通が受け持っていた在庫機能もメーカーの役割となっており、倉庫のスペースも必要になっています。これらの製造以外での差別化がサービスとしても重要となっている反面、コスト面でも見過ごすことができない状況です。

中国を始めとして輸入品との競合もありますが、品質面での問題がまだまだあるようです。

中には規格外の製品も見受けられ、安全面から調査の進められている製品もあるようです。

価格ばかりが先行して品質が後回しといった風潮にならないように配慮が必要だと思います。

また、流通間での価格競争も厳しく、最近の様子を見ていると儲けのない水準で潰し合いになっているのではないかと心配されるくらいです。

材料高騰による値上げに対しても、ユーザーはようやく耳を傾けだしてきたといったところで、これまでメーカーと共に流通にも泣いてもらっている状態が続いています。

工場では、旧型機と最新鋭の機械が並んでいますが、もちろん古い型の機械は全てオーバーホールしております。

ヘッダーとホーマーがそれぞれ 40～50 台づつ、その他と合わせて全部で 100 台くらいです。年々、新しい機械に入れ替えています、小ロット生産が多くなり、ダブルヘッダーの方が便利なのも多く、すべてを最新鋭のホーマーに切り替えるわけにもいきません。

生産量は、ピーク時には月 7, 000 トンを越えていましたが、現在では 700 トンくらいです。特殊鋼を中心とした神戸製鋼が 90% です。材料の動向が業界にとっては大変大きな問題ですが、鉄鉱石などの原材料の様子から見ても、今後もしばらくは材料の高止まり状況が続くのではないのでしょうか。

お話しいただいた内容には、我々の業界で多くの企業が抱えている課題が込められていると思います。この厳しい状況に対する後藤社長の熱意が感じられるお話でした。

ご協力、誠にありがとうございました。

（森嶋 勲、記）

（㈱朝日押捻子製作所様ご紹介 続き 平成17年（2005年）6月発行 結第8号より）



後藤 社長



事務所（左） 工場（右）

※写真は平成17年（2005年）6月発行 結第8号より

新任役員③ 酒向 正博 理事

会社名：株式会社 酒向製作所

所在地：本社 大阪市西区九条南3丁目14-8

TEL:06-6583-3500

工場 和歌山県橋本市隅田町下兵庫1048

TEL:0736-32-0340



役職：代表取締役社長

生年月日：1967年5月

入社日：1990年4月

趣味：野球観戦 今年はまだ5試合程度の球場観戦ですが例年は阪神タイガース中心に選抜高校野球や選手権大会等の高校野球、オリックスバッファローズも含め年間50～60日程度は生観戦しています。

組合所属期間：会社は関西ネジの発足時から加盟、個人としては2006年位から各行事に参加

K2は在籍していませんでした。

今後の抱負：先日の総会時にも皆様に御挨拶いたしましたが、組合の為、ネジ業界の為にどんな協力出来るか少し時間を掛けて考えていき、組合員の皆様に御指導頂きながら微力ではございますが頑張っ参りますので宜しくお願い致します。

株式会社酒向製作所

令和2年(2020年)3月発行 結第39号より

広報委員会（樫本宏志委員長）は、熱間鍛造加工の専門メーカー(株)酒向製作所（本社：大阪市西区九条南。酒向正博社長）の製造拠点である和歌山橋本工場を訪問（2月12日）した。



同社は1918年（大正7年）に創業。ねじ製造一筋に、1世紀超におよぶ社歴を刻んでいる。熱間鍛造加工の分野において細径ボルト形状アイテムに特化した独自の製造システムを築き上げ、自動車用部品から電力及びガス・水道、住宅関連、機械継手、バルブ等の多岐にわたる締結部品ニーズに応えている。



和歌山橋本工場（和歌山県橋本市隅田町下兵庫1048）は、総敷地面積三千五百坪（実施利用可能面積2,500坪）に第1～第3工場並びに管理棟の専用施設（建屋面積合計千五百坪）を有する。戦中に橋本市に進出をおこない、1975年

（昭和50年）に更なる業務の拡張等を目指し、近郊に分散していた各拠点を現所に集約移転。

（㈱酒向製作所様ご紹介 続き 令和2年(2020年)3月発行 結第39号より）

生産対応範囲は、呼び径M8～M30（材料径最大φ35mm）の長さ350mm（材料切断最長400mm）。材質は鉄、ステンレス鋼、機械構造用炭素鋼、高温用合金鋼、クロムモリブデン鋼などに対応。アイテムは六角・四角、根角、Tボルトのほか、個別仕様のJISに無い頭部形状から異形・段付胴部、ボールスタッド等を1本より生産。月産約80ト、数量ベースでは約17万本の製造がおこなわれている。



熱間鍛造プレス

（㈱酒向製作所様ご紹介 続き 令和2年（2020年）3月発行 結第39号より）



（㈱酒向製作所様ご紹介 続き 令和2年(2020年)3月発行 結第39号より）



頭 部 2 段 成 型 機



ペ ン チ レ ー ス

主要設備は鍛造機（プレス）8 台、切断機 3 台、伸線機 2 台、丸ノコ盤 1 台、帯ノコ盤 1 台、タレット旋盤 3 台、転造盤 5 台、ローリングマシン 2 台、ボール盤 3 台、熱処理炉 1 台、汎用旋盤 2 台、放電加工機 1 台、横フライス盤 1 台、縦フライス盤 1 台、絞り機 4 台、自動先付機 2 台、トリマー 1 台、ショットブラストマシン 1 台。

生産体制は、前記の専用機それぞれが備える性能並びに加工能力を高次元に組み合わせた独自の製造システムにより、材料切断から先付、加工対象部加熱、鍛造成形、頭部バリ取り（上下金型隙間部の発生バリ除去）、ねじ下絞り、二次加工、ねじ転造の一貫製造工程を確立し、安定的稼働が図られている。加工対象部加熱は、材質・成形形状等の加工条件に応じた適切な温度管理がなされ、次工程の鍛造成形において求める形状が具体的に得られる仕組みとなっている。また、二次加工は自動車用部品を主に多種多様のニーズに合わせた切削加工が可能である。更に、以前に培った冷間圧造の豊富な経験を応用展開させ、熱間鍛造加工において独自スライド成形工法の二段打ち技術を開発し、通常の一打打ちを遥かに上回るスペックの鍛造部の拡大化と複雑形状を実現できる。このほか、金型内製に加え、オリジナル性・識別性の附帯に金型への刻印社内加工も特徴の一つにあげられる。

（㈱酒向製作所様ご紹介 続き 令和2年（2020年）3月発行 結第39号より）



N C 旋 盤

なお、新たな生産技術及びメーカー機能の拡充に、熱間鍛造成形後の二次加工に“高精密複合切削”の取組みを開始。昨年には、最新鋭CNC旋盤の1台導入をおこない、平成30年ものづくり補助事業認定を受けて自動車用アイテムの高付加価値加工が進められている。この高精密複合切削は、将来的企業活動を見据えた内製化対応の工程追加に位置付け、倉庫棟の一面を専門エリアに合計四台体制構想計画の基で順次設備が導入される。完成品もしくは、納入先での加工省力化提案を通じ、顧客満足度の向上と共に企業競争力強化・高付加価値化の創出等を目指している。同エリアには、ねじ加工転造機（一台）も設置され、自動車から各産業向けの多彩な締結部品におけるライン化工程に基づいた品質保証供給をおこなう。

同社では、今後も完全切削加工や冷間圧造加工が不得手とするアイテムに対して、特有の細径熱間鍛造加工の利点を最大限に発揮させ、一品一様、少量多品種のニーズに応えていくものとしている。固有技術の更なる高度化をはじめ高精密複合切削加工の技術力確立によって、潜在需要の掘り起こし並びに常に新たなことへの挑戦を続け、より良い製品供給に努める方向である。

（㈱酒向製作所様ご紹介 続き 令和2年（2020年）3月発行 結第39号より）

～ 最後に ～

今回の取材先である酒向製作所さんは、今年で102年という社歴をお持ちです。戦争や経済危機、と計算すると4代は続かないといけません。100年続く会社とは何が違うのでしょうか？

ある記事で読んだ事がありますが、第一は「信用」でした。第二は、人のやらないこと、やりたがらないことをやり通すという気持ち。

事業で最も難しいのは顧客の創造・維持だそうです。

100年以上の企業の老舗と言われる企業はこの二つを守り続けているからこそ老舗と呼ばれるのです。

酒向製作所さんも、引き継がれてきた熱間鍛造技術とお客様を守り続け、絶えず変化する経済・社会環境の変化と共に会社も変わってこられました。熱間鍛造で使われていた設備は、古い機械が多かったです。しかし、小ロット多品種、短納期で作ろうとした場合、手間はかかってもこれらの機械でないという事を教えて頂きました。

第二の人のやらないこと、やりたがらないことをやり通すという気持ちが今の酒向製作所さんの力となっているのだと感じました。

2・6・2の法則にありますように8割の人は楽な道を選びます。

酒向製作所さんはこれからも残りの2割。人のやらない事を自分達にしか出来ないよう。今も最新鋭のNC旋盤を入れ、若い社員さんと共に勉強しながら、新たな100年を目指しておられます。

今回は広報委員会の取材に協力して頂き、誠にありがとうございました。

これを機会に今後とも、関西ねじ協同組合でのご協力をお願いします。

広報委員会 委員長 樫本 宏志



左 端 専務取締役 三木 真作 様
右から4人目 代表取締役社長 酒向 正博 様

2019 年度 行事实績

行事数 90・参加企業数 延べ 1,535 社 参加人数 延べ 2,198 人

2020 年度 行事経過及び予定一覧表

月	日	主催	行事名	場所	参加企業	参加人数	備考
4	21	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン	－	－	感染症対策により中止
	21	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室	－	－	感染症対策により中止
	－	総務委員会	第111回理事会	書面議決	－	24	
	－	ねじ産業振興委員会	新型コロナウイルス影響アンケート		61	－	
5	12	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室	－	－	感染症対策により中止
	13	ねじづくりサポート会	総会	書面議決	22	－	
	17	ねじ産業振興委員会	大鉄協同ハイキング	山の辺の道	－	－	感染症対策により中止
	19~20	会員交流グループ	囲碁倶楽部春季研修旅行		－	－	感染症対策により中止
	30	ねじ産業振興委員会	大鉄協同ゴルフコンペ	ディアーパークゴルフクラブ	－	－	感染症対策により中止
6	19	ドリルねじ分科会	技術委員会	WEB会議	11	12	
	9	ねじ産業振興委員会	大鉄協同役員会	組合会議室	－	－	感染症対策により中止
	16	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン	－	－	感染症対策により中止
	19	福利厚生グループ	委員会合	はらみ本店	7	7	
	19	K-2	総会	書面議決	－	47	
	24	総務委員会	第112回理事会	マイドームおおさか	23	23	
	21	福利厚生グループ	親睦ボウリング大会	心斎橋サンボウル	－	－	感染症対策により中止
7	21	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン	－	－	感染症対策により中止
	29	総務委員会	第18回通常総会	帝国ホテル大阪	71	71	第113回理事会も同日開催
	－	ドリルねじ分科会	総会	書面議決	24	－	
8	3	ねじ産業振興委員会	大鉄協同役員会	鐵鋼会館	5	5	大鉄協様役員5名
	18	ドリルねじ分科会	技術委員会	WEB会議	11	11	
	18	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン	－	－	感染症対策により中止
	21	K-2	勉強会				感染症対策により中止

※2020 月 8 月 26 日現在の事業経過及び予定です。

※今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大半の事業が見合わせまたは中止
となっております。今後の事業実施につきましては組合ホームページの活動予定をご
覧いただくか、事務局までお問合せください。

主催	行事名	備考
ねじ産業振興委員会	大鉄協同事業	今年度の会員向け行事は中止
海外情報委員会	海外視察	今年度の視察は見合わせ
人材開発委員会	技能講習会	今年度の講習会は中止
会員交流委員会	囲碁倶楽部	当面見合わせ
ねじづくりサポート会	全行事	今年度の行事は中止

事務局より

組合員・賛助会員ご加入

2020年7月、第18回通常総会にて新加入会員のご紹介がありました。
（結第39号にてご紹介済みの企業は除きます）

組 合 員

茨木ナミテイ株式会社

代表者：代表取締役 村尾 智昭

所在地：〒567-0831 茨木市鮎川5-2-29 TEL072-632-6711

株式会社大阪螺子製作所

代表者：取締役社長 西田 英夫

所在地：〒573-1132 枚方市招提田近1-8-3 TEL072-868-1331

株式会社富士鉄工所

代表者：代表取締役社長 山本 裕司

所在地：〒550-0021 大阪市西区川口4-1-3 TEL06-6581-0345

森鋼材株式会社

代表者：代表取締役 森 雄一

所在地：〒550-0025 大阪市西区九条南3-17-10 TEL06-6581-9110

賛 助 会 員

株式会社サンユウ

代表者：代表取締役社長 西野 淳二

所在地：〒573-0137 大阪府枚方市春日北町3-1-1 TEL072-858-1251

代表者変更

フジテック株式会社

2020年3月、代表取締役社長に藤原 智廣 氏が就任されました。

末廣鋼業株式会社

2020年3月、代表取締役社長に西村 元理 氏が就任されました。

所在地変更**株式会社巴製作所**

2020年7月、本社所在地を移転されました。

所在地：〒660-0806 兵庫県尼崎市金楽寺町2-4-24 Tel06-6401-1530

フジテック株式会社

2020年9月、本社事務所を八尾工場事務所へ移転されます。

所在地：〒581-0813 大阪府八尾市泉町1-60 Tel072-924-8681

表 彰

2020年5月3日、令和2年度 大阪府憲法記念日知事表彰（産業功労賞）が表彰され、当組合より箕村 理 元理事長（株式会社ダイロック）が表彰されました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止により表彰式の開催がおこなわれなかった為、事務局にて表彰状をお渡しいたしました。また第18回通常総会にて、慶事の御祝をおこない記念品と花束を贈呈しました。



受賞された箕村元理事長（右）と北井理事長

今年度賦課金・賛助会費の徴収について

第18回通常総会にて、第3号議案「経費の賦課及び徴収方法と2020年度予算案」の審議中、新型コロナウイルス感染症の影響により事業実施が困難であることから、緊急議案として2020年度経費の賦課の内、1/4（3ヶ月分）の徴収免除が提案され、賛成多数で可決されましたのでご報告いたします。

免除される時期につきましては、改めてお知らせいたします。